



A to Z

面白くてためになる A から Z までの 院内情報誌

復刊 第7号

発行 2014年(平成26年)7月

編集者 医療法人社団尾崎病院 編集委員会

腎臓リハビリチーム



山陰初となる腎臓リハビリテーション開始に向け
このチームで取り組んでいます！！
(平成26年11月開始予定)

舞理事長の頭の中なう Vol.7

”病院らしくない病院“とか”病院の概念を超える病院“とか、病院の既成概念を取っ払った病院として尾崎病院はありたいと思っている。たとえば、「今日のウォーキングのコースは尾崎病院経由にして、糖尿病についてのパンフレットをもらってこよう。」とか、「今日のランチは尾崎病院の食堂にしよう。」とか、気軽に日常生活の一部に利用してもらおう。また、「うちのおじいさんが食べられなくなったんだけどどうしよう。そうだ、かかりつけではないけれど尾崎病院に相談してみよう！」と、困ることがあれば気軽に相談できる場として地域の方に認識される病院。そんな病院があってもいいのではないか。そうはいつでも、「やっぱり病院は、少し敷居が高いなあ」と思われるかもしれない。認識、あり方を変えるよい方法はないだろうか。そうだ！名前を変えてみよう。結婚して名字が変わると意識が変わりませんか？

ということで、考えてみました。



トータルサポートセンター尾崎

んー、カタカナわかりにくい。では、

総合生活支援センター尾崎

といっても医療、治療もできる場所であることが言いたい。やはり病院という文字も欲しい。じゃあ、

尾崎総合支援病院は？ まだまだ考察の余地がありそうだ……

新たな、全く違うカテゴリーとしての病院をこれから考えていくのもおもしろい。もうちょっと考えてみよう。こんな病院が素敵ですとか、こんな体制があれば高齢の方、高齢の方を支援している家族に心強い、という考えがあればご一報ください。お待ちしております。。。



検査科の仲間たち



ヤッター♪
いたいた、これ真面ですよ

今日のコントロールALPが低いな×××
もう一度キャリブレーションすべきかな



おあきあき

どれどれ
あたりー
プチプチ短いや
きつとカンジだね

気持ち悪い
でもいと、
うれしいか
かわいいですよね



やまゆみゆき

そうなんだ
原因が試薬なのか、装置なのか……
キャリブレーションをモニターで確認するのと
光度計チェックでのランプの劣化どうか？
セルブランクの汚れはどう？みてるかな



ばっちり◎
今日も精度管理OK
自信を持ってデータを
返していきます



呼吸機能検査をしましょう
吸って吸って まだまだまだ
今度はいいて Fu---
∞

がんばれがんばれ
誰よりも一番熱い人です
今日も全力投球中
お昼にはおいしい
おやつを食べようね



ああ、しんど
私のほうが能欠状態だわ
クラクラーでも
良いデータがとれたわ
ご苦労様

信頼性
高精度
迅速
良質



丁寧
親切
明るく
やさしい

検査のことなら
私たち臨床検査技師に
お任せください



いずみ会 歓迎会



ビルゲイツとジョブズ
のたとえの様に性格は違
っても話し合えばお互い
理解することが出来る。
話し合いましょう。



元気・夢・満足
たくさん鞆に詰
め込んで!!



新職員大歓迎



よろしくお願ひします





夏祭り



理事長



フラダンス



OKB48



鳥大ダンス部



7月19日、尾崎病院夏祭りが開催されました。今年で4回目のお祭りでは、地域の方々のパフォーマンスや尾崎病院職員によるダンスなど様々な出し物が披露されました。患者さん、そして来場された大勢のお客さんが楽しまれました。



みんなあつまれ～！



看護の日

平成26年5月15日

一言

語聴覚士によるミニ講座や中央ロビーでは健康相談の他にいろいろな展示が行われました。

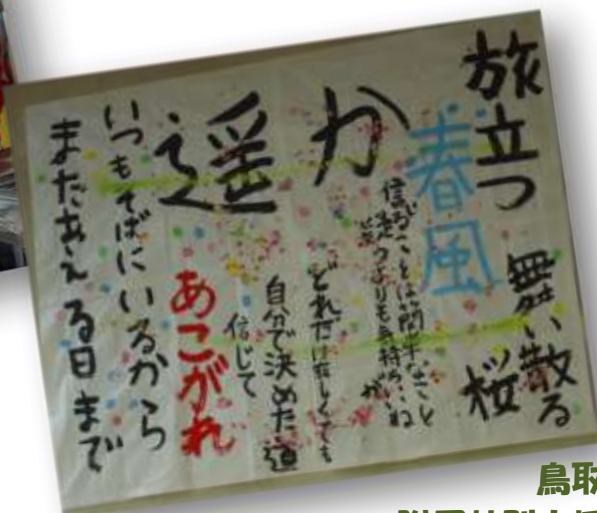


ギャラリー

通所リハビリ
利用者作



母の日



鳥取大学
附属特別支援学校



<栄養科 一品レシピ>

白身魚の天ぷら 梅あん

<材料 1人分>

白身魚 60g

お好みの天ぷら粉 適量

分量の冷水

<梅あん>

だし汁 15ml

練梅 5g

みりん 3ml

片栗粉 0.5g

ブロッコリー 30g (別に茹でておく)



<作り方>

- ① 鍋にだし汁と調味料を入れ、煮立ったら分量の片栗粉を同量の水で溶いて入れる。
- ② 白身魚に天ぷら衣をつけ、180℃に熱した油でカラッと揚げる。
- ③ お皿に白身魚の天ぷらを盛り付け、梅あんをかけ、茹でておいた青味の野菜を添える。

<講演会>

6月1日(日) 鳥取県腎友会に参加してきました!

“いつまでも 自分の足で 透析室へ”

というテーマで、

理事長による運動療法についての講演を60分、その後リハビリスタッフによる体操教室を30分行いました。講演の内容は、透析患者さんの身体特性、運動をする事での効果、実際の運動療法の紹介などで、参加者の中にはスライドを写真に撮る方もおられ、みなさん熱心に聴いておられました。体操は、実際にその場で透析患者さんと一緒に行いました。



透析患者の運動の必要性

透析患者さんは、透析による時間的制約や治療後の疲労感などの理由から運動不足になりがちで、筋力の低下も著しい傾向があります。10年前までは透析患者さんは運動をしてはいけないと言われてきましたが、最近では透析患者さんも積極的に運動を行う方が元気だという事が報告されています。運動を継続すると筋力や持久力がつき、日常生活も楽になります。



リハビリテーション科 だより

<お口の体操紹介>

年齢や運動不足で衰えていくのは手足だけではありません。顔や口も動かさなければ食事や会話に影響が出てくる可能性があります。今回はお口の健康を長く保つのに役立つ、日々のストレッチをご紹介します！

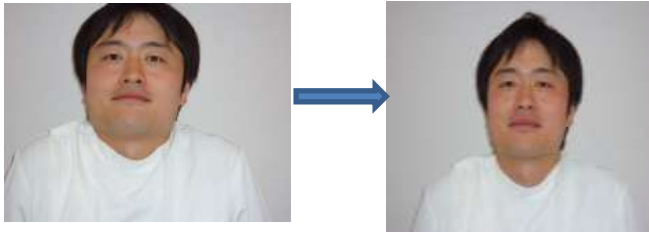
◎首の体操

- ①首を上下に動かします。
- ②首を左右に動かします。
- ③首をぐるっと回します。



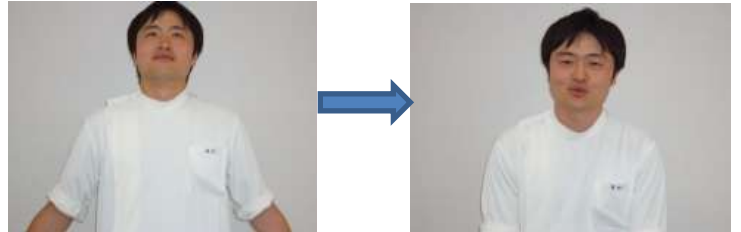
◎肩の体操

- ①両方の肩を上にあげた後、力を抜きながら肩を落とします。



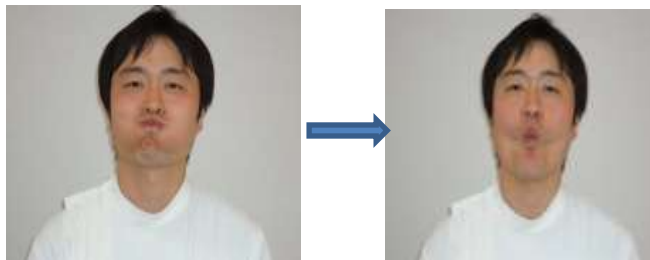
◎息を吸う・吐く

- ①鼻で息を強く長く吸ってから、口をすぼめて強く長く吐きます。

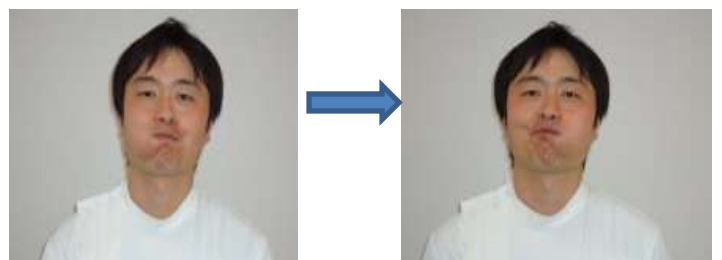


◎顔・頬の体操

- ①両頬を膨らました後、両頬をすぼめます。



- ②片方の頬を左右交互に膨らませます。



◎舌の体操

- ①舌で頬を外に押し、それを人差し指で押さえます。
- ②歯と唇の間に舌を這わしながら、ぐるりと回します。



- ③『パパパパ』『タタタタ』『カカカカ』と、ゆっくりはっきりと声に出します。



お問い合わせはリハビリテーション科 まで